

中学校教師の保護者対応自己効力感尺度

- ・この調査は、先生方の保護者対応と同僚性に関する感情についてお答えいただき、研究に役立てるものです。
- ・ご自身が現在の立場上答えにくい質問についても、これまでを振り返って回答してください。

◆「自己効力感」とは・・・

特定の状況で、ある結果を達成するために必要な行動を自分が上手くできるかどうかの予期（≡モチベーション・自信）のことです。

◆「保護者対応」とは・・・

保護者の要望や苦情への対応だけではなく、電話・面談・家庭訪問・保護者集会・通信・生徒を通しての連絡など、教師と保護者とのすべての交流場面とお考えください。

◆「同僚」とは・・・

管理職や主任といった立場にとらわれず、職場を共にする先生方とお考えください。

回答日 _____年____月____日

氏名 _____

性別 男性 ・ 女性

年齢層 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代

教職経験（今年度を含まない） 0～3年 ・ 4～10年 ・ 11～20年 ・ 21年以上

ご自身について、数字を○で囲んでお答えください。

あまり考え込まずに、テンポよくお答えください。

非常によくあてはまる… 4		どちらかというにあてはまらない… 2			
どちらかというにあてはまる… 3		全くあてはまらない… 1			
1	保護者対応は、自信をもってやるほうである。	4	3	2	1
2	保護者対応は得意なほうである。	4	3	2	1
3	保護者対応について、知識があるほうである。	4	3	2	1
4	保護者対応は私の性分に合っていると思う。	4	3	2	1
5	急な保護者対応でもうまくできると思う。	4	3	2	1
6	保護者対応がうまくいったと感じることが多いほうである。	4	3	2	1
7	保護者対応を通して、学校に貢献することができると思う。	4	3	2	1
8	保護者対応に、見通しをもって取り組むほうである。	4	3	2	1
9	保護者への対応の仕方は、迷わずに決定するほうである。	4	3	2	1
10	保護者対応に、すぐに取りかかるほうである。	4	3	2	1
11	保護者の情報について、把握しているほうである。	4	3	2	1
12	保護者対応には積極的に取り組むほうである。	4	3	2	1
13	同僚から頼りにされていると思う。	4	3	2	1
14	難しい保護者対応であっても避けずに取り組むほうである。	4	3	2	1
15	保護者対応では周囲に大きな混乱を起こすことはないと思う。	4	3	2	1
16	以前より自分の保護者対応がよくなったと思う。	4	3	2	1
17	同僚が保護者対応について困っていたら、相談に乗るほうである。	4	3	2	1
18	同僚に仕事の悩みを相談することができるほうである。	4	3	2	1
19	保護者対応について、同僚からアドバイスをもらっているほうである。	4	3	2	1
20	保護者対応で困ったことを、同僚に相談するほうである。	4	3	2	1
21	保護者対応についてわからないことを、同僚に質問するほうである。	4	3	2	1
22	同僚は頑張りを労ってくれるほうである。	4	3	2	1
23	同僚は励ましてくれるほうである。	4	3	2	1
24	同僚を見て、自分もまねをしたいと思うことがある。	4	3	2	1
25	目標となる同僚がいる。	4	3	2	1
26	保護者対応について学びたいと思う。	4	3	2	1
27	同僚と楽しく話ができるほうである。	4	3	2	1
28	同僚に自分の仕事を認められることがある。	4	3	2	1
29	同僚と打ち解けるのは得意なほうである。	4	3	2	1
30	保護者対応の価値観について、同僚と話すほうである。	4	3	2	1
31	保護者対応で、こまごまと気配りすることが面倒に感じることもある。	4	3	2	1
32	保護者対応がつまらなく思えて仕方のないことがある。	4	3	2	1
33	保護者対応が嫌になって、出勤したくないと思うことがある。	4	3	2	1
34	保護者対応については、心配性なほうである。	4	3	2	1
35	保護者対応には消極的なほうである。	4	3	2	1
36	保護者対応がうまくいかない気になるほうである。	4	3	2	1
37	うまくいかなかった保護者対応を思い出して、暗い気持ちになることがある。	4	3	2	1

回答日・氏名・性別・年齢層・教職経験、すべての質問にお答えいただいているか、ご確認ください。